- ●ATENA^{※1}による不適合管理プロセスの改善方針(原子力安全への影響度により注力して確認、再発防止を図ること)が示され、各電力にて評価指標の変更を実施
- ●当所ではその方針に基づき、是正処置プログラム(CAP)における不適合評価指標を、「不適合 グレード」から、**原子力安全への影響度に主軸**を置いた「CAQ(キャック)※2影響度」に変更
- ●なお、CAPの一連の流れ、および不適合の公表対象・公表基準に変更は無い

【現行】

	評価指標	具体事例
不適合	GI	①長期入院 ②非常用ディーゼル発電機 複数台故障
	GII	③非常用ディーゼル発電機故障 ④モニタリングポスト伝送不良
	GⅢ	⑤消火設備の機能低下 ⑥タービン建屋 電源盤故障
不適合 以外	X	⑦医療行為のない負傷 ⑧設備の軽微な錆

【変更後】11月4日公表分より変更

及人区 11/11日五代万6万交入		
	評価指標	具体事例
不適合	CAQ高	②非常用ディーゼル発電機 複数台故障
	CAQ中	③非常用ディーゼル発電機故障 ④モニタリングポスト伝送不良
	CAQ低	⑤消火設備の機能低下
	Non- CAQ ^{*3}	①長期入院 ⑥タービン建屋 電源盤故障
不適合 以外	Non- CAQ	⑦医療行為のない負傷 ⑧設備の軽微な錆

赤枠:公表対象

- ※1:原子力エネルギー協議会。原子力業界が自主的に安全性を高めるため議論する場であり、当社含む各電力会社やメーカーなどが会員。
- ※2:原子力安全に影響を及ぼす状態のこと(Condition Adverse to Qualityの略)。
- ※3:原子力安全に影響せず不適合Non-CAQとした対象についても、従来通り重要度に応じた原因究明・再発防止対策を検討する。

【参考】CAPとは

問題の報告 から アクション までの一連の流れを CAP* (是正処置プログラム) という。

キャップ

※Corrective action program の略

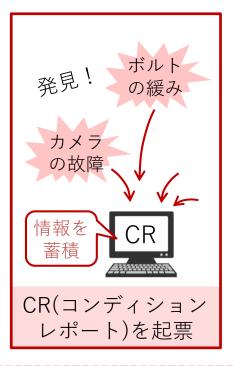
CAP

問題の報告

評価

問題の特定

アクション (是正活動)









CAQ影響度による 評価に変更